

25 予予第1496号
平成26年3月26日

名称
代表者

東京消防庁
予防部長 荒井 伸幸 印

高層の建築物（共同住宅）における出火防止対策等の運用基準の改正について（依頼）

平素より、消防行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当庁では、非常用エレベーター及び特別避難階段が法令上必要とされる高層の共同住宅において、居室にはガス栓を設置しないことなどを、お願いしてきたところです。

このことに関し、東京都知事の諮問機関である火災予防審議会において、昨年6月から審議が行われておりましたが、本年3月に、一次答申がありました。本答申では、ガス機器の技術革新による安全性の向上や、東日本大震災後のエネルギー消費に係る社会的気運の変化等を踏まえ、「高層共同住宅の居室内において都市ガスの使用を抑制する指導には、合理的な理由がなくなっている。」と提言されました。

これを受け、今般、別記のとおり高層の建築物（共同住宅）の出火防止対策の運用基準を改定し、本年4月1日から運用を開始することとしましたので、貴会会員等に対し、ご周知くださいますようお願い申し上げます。

お問合せ先

（予防部予防課火気電気係 五十嵐 辻岡）
電話 03-3212-2111 内線 4782 4787